

「早稲田法学会誌」第72巻2号原稿募集について

下記の要領で「早稲田法学会誌」第72巻2号の原稿を募集します。

- 1 締切日 2021年10月13日(水曜日)12時(厳守のこと)
2 提出方法 下記のメールアドレスに電子データを添付したメールを送付すること

送付先: hougakukaishi2021@list.waseda.jp

※今般の状況に鑑み提出方法を変更するが、後に紙媒体・記録媒体の提出を求めることがある。

- 3 応募資格
- (1) 法学研究科修士課程在学者
 - (2) 法学研究科博士後期課程在学者
 - (3) 法学研究科博士後期課程の在籍中に提出した論文により課程博士の学位を取得し、かつ、当該学位の取得の時点から起算して3年を超えない者
 - (4) 法学研究科博士後期課程退学者であり、課程博士の学位の申請資格がある者
 - (5) 法学研究科研究生
 - (6) 法務研究科法務専攻(法科大学院)在学者

4 論文の体裁

- (1) 200字詰原稿用紙の場合は250枚以内(欧文の部分は1マス2字に換算して枚数を計算してください)。
- (2) ワードプロ原稿は、「Microsoft Word」の「文字カウント」で表示される「文字(スペースを含める)」で **1枚1000字(40字×25行)で5万字以内かつ50枚以内**とします((1)に準じて文末・改行など余白部分も文字数に含むこととします)。
※(1)(2)とも、制限枚数・字数に、表紙と目次は含まれないが、注は含まれるものとします。
※注は、必ず文末注にしてください。
- (3) 原稿用紙、ワードプロ原稿とも、**横書き**とします。

5 論文の提出方法・注意事項

- (1) 論文応募の前に、指導教授(※)に副査の先生(2名)を推薦していただき、「法学会誌論文応募者記入用紙」の所定の欄に記入し、合わせて電子メールに添付してください。(法学会誌への応募論文は主査(指導教授)と副査2名の計3名の先生による審査を受けます。)
- (2) 『**論文の要旨(800字程度)も電子メールに添付してください。**』
- (3) 「一太郎」など、「Microsoft Word」ファイル以外のファイルの提出も認めますが、その場合は、ワードファイルに変換したファイルも併せてご提出ください。
- (4) **【重要】**法学会誌は連載を**2回まで**認めます。**連載を希望する者は、連載予定の全原稿を同時に提出してください。**また、今回掲載する部分を明示してください。
※状況次第で、紙媒体及び電子データの記録媒体の提出を求めることがあります。

6 論文の掲載の可否

提出された論文については、早稲田大学法学会管理委員会で選出された複数の審査員(応募資格(6)の場合を除き指導教授を含む)による審査が行われます。審査の結果、掲載「可」と認められたもののみが掲載されます。審査結果通知、校正にあたっての注意のため集まっていたくことがありますので、連絡が取れるようにしておいてください。また、審査の結果、一部書き直しを条件に掲載可とされる場合があります。その場合には、指導教授または審査員の指示に従って書き直しを行っていただき、再提出することになります。(●ご承諾事項:掲載論文はPDF化され、法学会の選んだ方法で公開されることを予めご了承ください。)

※応募資格(3)の該当者においては元指導教授(論文提出時に元指導教授が既に退任されている場合は、関連分野の他の専任教員がこれに代わることができます)。

※本件についてのお問い合わせは、hougakukaishi2021@list.waseda.jpまでお願い致します。

以 上